

第2章 対象地

霞ヶ浦は、茨城県の南東部に位置する面積 220 km²、平均水深約 4m の淡水湖である。「霞ヶ浦」は、西浦、北浦、外浪逆浦の 3 つの湖と、これらの湖を結ぶ北利根川、鰐川、常陸利根川の総称である(図 2-1)。

本研究の対象である西浦と北浦は、湖面積がそれぞれ 172km²、36 km² と西浦が北浦の 3 倍以上の面積を持っている(表 2-1)。また、西浦は土浦入りや高浜入りと呼ばれる大きな入り江を持つものに対して、北浦は南北に細い形状をしており、小さな入り江が多いという特徴を持っている。

表 2-1 西浦と北浦の湖面積と湖岸延長

	湖面積(km ²)	湖岸延長(km)
西浦	172	122
北浦	36	75

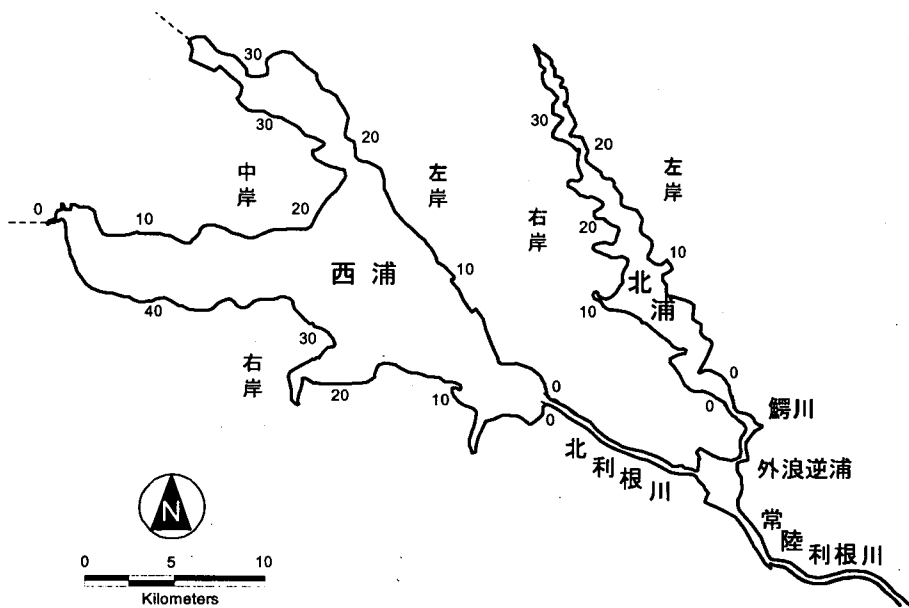


図 2-1 霞ヶ浦の湖岸線

図中の点線は、各岸の境界を示す。数字は、各岸の下流端からの距離(km)を示す。